

子育てに優しい 社会実現プロジェクト

平成29年5月23日

指定都市市長会 政策提言プロジェクト

1. 本プロジェクトのねらい

子育てに関する社会の現状

- ・ 少子高齢化の進展
- ・ 女性の就業率上昇
- ・ 保育ニーズの高まりによる待機児童問題の発生

ニッポン一億総活躍プラン

「夢をつむぐ子育て支援」を新たな3本の矢のひとつとし、「希望出生率1.8」の実現に向けて、子育ての環境整備や女性の活躍を推し進めることとしている

指定都市市長会政策提言プロジェクト

これまでの政策提言プロジェクトにおいても「子育て」と「女性の活躍」について、様々な角度から政策を提言

- ・ H26女性の社会進出プロジェクト
- ・ H27女性の活躍・働き方改革プロジェクト
地方創生プロジェクト
- ・ H28誰もが活躍できる社会実現プロジェクト

今年度は「子育て」に特化して
政策提言を検討

誰もが希望するかたちで子供を産み育てることができる、
子育てに優しい社会の実現を目指す。

2. 検討の方向性

取組テーマ

誰もが希望するかたちで子供を産み育てることができる
子育てに優しい社会の実現

プロジェクト参加市に対する取組テーマ案や課題、問題意識等の
事前照会結果から検討のイメージを設定

検討項目のイメージ

- (1) 認定こども園などの保育を担う人材の安定的な確保
- (2) 保育サービスの受け皿整備(量)と質の確保
- (3) 放課後児童の受け皿整備(量)と質の確保
- (4) 子育て中の親を支える行政や地域の取組充実

提言の方向性(案)

1. 取組を加速するための制度設計

(例: 手続きの迅速化、保育資格制度のあり方検討、就学前と就学後
で連続性のある制度設計 等)

2. 取組を進めるための財源確保

(例: 補助金交付対象の拡充、補助メニューの新設、保育士等の処遇
改善に向けた更なる支援 等)

3. 地域、企業等への働きかけ

(例: 地域の取組支援、企業に対する保育事業の実施推進 等)

各都市へ取組状況などの照会をしながら、調査・研究を進める